



2023年6月14日

各位

会社名 株式会社 安永
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊
(コード: 7271 東証プライム)
問合せ先 管理本部長 北村 直紀
(TEL. 0595-24-2122)

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況(変更)
及びスタンダード市場への選択申請及び適合状況について

当社は、2021年12月14日に、「プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。今般、2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準へ適合状況及び適合に向けた計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。また、直近でのプライム市場の上場維持基準への適合状況を踏まえ、2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所の規則改正に伴う対応について検討した結果、本日の取締役会でスタンダード市場への選択申請することを決議するとともに、申請いたしました。なお、スタンダード市場への選択理由及びスタンダード市場の上場維持基準への適合状況についても、下記のとおりです。

記

1. 当社のプライム市場の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、その推移を含め、下表のとおりとなっております。「流通株式時価総額」については現時点で基準を充たしておりません。下表のとおり、「流通株式時価総額」に関しては2026年3月末までに上場維持基準を充たすために、各種取組を進めてまいりました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)	純資産の額 (億円)
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月末 時点	6,411	71,955	86.7	55.6	0.57	318
	2023年3月末 時点	7,328	68,761	55.5	53.1	0.24	337
上場維持基準		800	20,000	100	35.0	0.2	純資産の額 が正
適合状況		適合	適合	不適合	適合	適合	適合
計画期間		—	—	2026年 3月末まで	—	—	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2023年3月末時点の1日平均売買代金は、2022年1月1日～2022年12月31日の日々の売買代金

の平均値を記載しており、2023年1月11日付で東証より通知を受けたものです。

2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2021年12月14日に公表しました「プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づき、流通株式時価総額の基準達成に向けて、種々の取組を実施してまいりました。

しかしながら、流通株式時価総額につきましては、2023年3月末時点で55.5億円となり上場維持基準に対して不適合となっております。主な要因は、2023年3月期を最終年度とする第6次中期経営計画について、最終年度は当初の計画値をほぼ達成することができたものの、中計1年目の2021年3月期と2年目の2022年3月期は、コロナ禍や資源価格高騰の影響等により業績が低迷し、さらに2022年5月12日に最終年度の目標値の修正を余儀なくされたことも影響し、株価が低い水準に留まったためです。これまでの具体的な取組の実施状況及び評価は以下のとおりです。

【流通株式時価総額】

(1) 業績の向上・・・中期経営計画の達成

2023年3月期を最終年度とする第6次中期経営計画は、コロナ禍で数値目標の修正を余儀なくされましたが、2022年夏以降の経済活動正常化を背景に、売上高、営業利益については修正目標を達成することができました。また、国内外でのエンジン部品のアウトソーシングの需要に対応するため、生産能力増強の準備を着実に進展させました。さらに、新事業育成に向け、技術開発が進展し、2024年3月期より事業化の目途付けができました。

	2023.3 計画	2023.3 修正計画※	2023.3 実績
売上高（百万円）	34,000	32,000	33,284
営業利益（百万円）	1,200	900	1,200
営業利益率（%）	3.5%	2.8%	3.6%
自己資本比率（%）	（中長期目標）40%以上	—	30.2%
ROE（%）	（中長期目標）10%以上	—	14.1%

※2022年5月12日公表

(2) IR強化・・・株主・投資家向け情報発信強化

- ① 2022年3月期より、海外投資家に対する情報提供のため、決算短信、四半期決算短信、株主総会招集通知について、英文開示を開始いたしました。
- ② 2023年3月期より、当社ホームページや証券会社のIRサイトにて代表取締役社長による中期経営計画、決算説明の動画配信を開始いたしました。

(3) 流通株式数の増加・・・株式持合解消を含む諸施策実施

証券会社とも連携し、種々の施策を検討してきたものの、市場環境及び当社の業績等を総合的に勘案し、流通株式数の増加には至りませんでした。

以上の施策を実施したものの、2023年3月31日の基準日時点において流通株式時価総額が上場維持基準を充足するには至りませんでした。

3. スタンダード市場の選択理由

当社は、2021年12月にプライム市場を選択以降、上記に記載しました取組を通じてプライム市場上場維持基準の充足に向けて取組んでまいりました。しかしながら、今回、基準を充たしていない流通株式

時価総額につきましては、仮にプライム市場において経過措置中に基準を充たした場合でも、安定的・継続的に充足する状態が保てなかった場合、将来的に上場維持基準に抵触するリスクがあることから、当社の株主の皆様が不安を持つことなく安心して当社株式を保有・売買できる環境を確保することが重要だと判断いたしました。

また、当社は2023年5月12日に第7次中期経営計画（2023年度～2025年度）を公表し、グループ企業価値の向上に向けて、お客様に信頼される技術・製品・サービスを創造し、高い付加価値を提供し続ける企業グループを目指して、目標達成に向けた施策を実行してまいります。当社といたしましては、限られた経営資源を計画遂行のために振り向け、第7次中期経営計画を達成することが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資すると判断し、スタンダード市場への上場を選択申請する旨の決議をいたしました。

4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準で適合していなかった流通株式時価総額について、スタンダード市場の上場維持基準へ適合状況は下表のとおりで、前期下半期（2022年7月～12月）の月平均売買高基準も10単位以上あることから、スタンダード市場の全ての上場維持基準に適合しております。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	月平均 売買高 (単位)	純資産の額 (億円)
当社の状況	2023年3月末 時点	7,328	68,761	55.5	53.1	7,877	337
上場維持基準		400	2,000	10.0	25.0	10	純資産の額 が正
適合状況		適合	適合	適合	適合	適合	適合

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※月平均売買高は、2022年7月から2022年12月までの売買高合計を6（ヶ月）で除して、月平均として当社が算出した数値となります。

当社は、スタンダード市場への上場の選択申請時点で、同市場全ての上場維持基準に適合している状況にあることから、今後、上場維持基準の各項目の判定基準日時点において、同市場の上場維持基準にいずれかに適合しない状況とならない場合、「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示の必要はありません。当社といたしましては、スタンダード市場上場会社となる以降においても、企業価値向上のための事業を推進するとともに、当社株式の流通性向上についても継続して取り組んでまいります。

5. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行は、2023年10月20日を予定しています。

以 上